

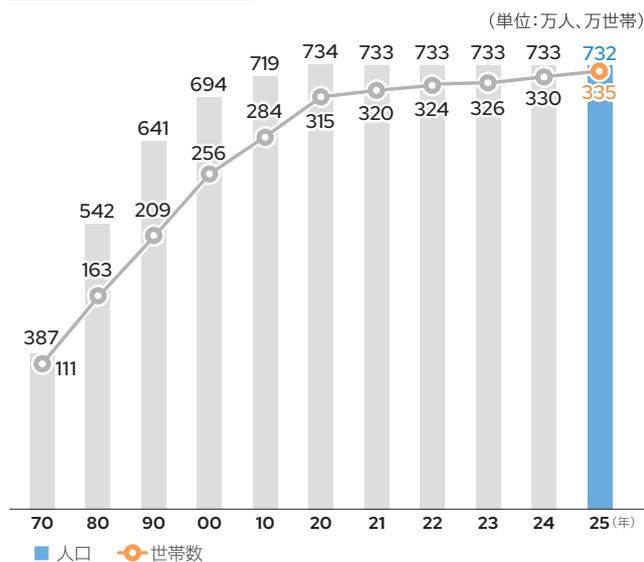
マザーマーケット“埼玉県”の特徴と成長性

当行が営業地盤とする埼玉県は、気候や地勢に恵まれ、高速道路や鉄道などの交通インフラの整備が進んでおり、人口および産業が高度に集積している肥沃な経済圏です。

人口動態 — 全国第5位の人口規模 —

埼玉県の人口は全国第5位となる732万人(2025年5月推計人口)となっています。また、都心に近接しながらも豊かな自然に囲まれるなど良好な住環境が整っており、各地域にバランスよく人口が集積しています。

人口および世帯数



出所:国勢調査(2021年以降は埼玉県の推計人口)

県内各地域の人口



地勢・インフラ — 恵まれた地勢と発達した交通網 —

埼玉県は、日本の人口の3分の1(約4千万人)を抱える首都圏の巨大マーケットの中心に位置しています。

1都6県に隣接し、関東平野の内部に位置する内陸県で、全域が都心から100km圏内にあり、高速道路網や鉄道網が整備されています。

高速道路は、関越・東北・常磐自動車道がそれぞれ南北に縦断するとともに、圏央道・東京外環自動車道が東西に横断しています。

特に圏央道は、東名高速道路・中央自動車道とのアクセスに加え、東日本の空の玄関口である成田空港に至る東関東自動車道と接続しており、周辺地域では物流・生産拠点の立地が進んでいます。

鉄道網は、大宮を基点とした北海道・東北・秋田・山形・上越・北陸の新幹線全6路線が、大宮と東京および主要都市を直結しています。



経済・企業活動 — 全国第5位の経済規模、多種多様な産業が集積 —

自動車関連産業を主体とした多種多様な産業が集積し、全国5位となる約20万の事業所が所在しています。

また、官民一体で企業立地を促進しており、2015年から2024年の10年間の企業の転入超過数(転入と転出の差)は514社(*)となり、全国第2位の水準となっています。

(*帝国データバンク調査による)

企業立地実績(2005年1月~2025年3月)

立地件数 **1,398**件

新規雇用 **42,615**人

投資総額 **約2兆4,082**億円

埼玉県の県内総生産は全国第5位となる23.7兆円となっており、製造品出荷額等、年間商品販売額でも上位に位置しています。

県内総生産(名目)

全国第**5**位 **23.7**兆円

順位	都道府県
1	東京都
2	大阪府
3	愛知県
4	神奈川県
5	埼玉県
6	兵庫県
7	千葉県
8	北海道
9	福岡県
10	静岡県

製造品出荷額等

全国第**8**位 **14.7**兆円

年間商品販売額

全国第**7**位 **17.2**兆円

出所:埼玉県「統計からみた埼玉県のすがた2025」

地域社会

市の数は全国最多の40市

人口130万人超の政令指定都市「さいたま市」をはじめ、多くの人口を有する川口市・川越市・所沢市などの市があり、その数は全国最多となっています。こうした規模の大きな都市の集積は、地域の様々な課題・ニーズに対応した質の高い行政サービスに繋がり、「住みやすいまち」「暮らしやすいまち」として評価される自治体が多くなっています。

空き家に関する問題

県内の空き家率は9.3%(*)と全国的にも低水準で推移しています。しかしながら、放置空き家(利用目的のない空き家)は増加傾向にあり、利活用の促進や円滑な資産承継支援など、実情に応じた対応が求められています。(※総務省「住宅・土地統計調査」(2023)による)

自然災害への備え

「大宮台地」「武蔵野台地」のもと、地震等の災害には比較的強い土地柄とされてきました。一方、近年は洪水や豪雨などが気候変動の影響により深刻化の傾向にあり、こうした災害に対する備えも求められています。

埼玉県の環境変化を捉えた当行の成長ストーリー

産業振興・企業の成長促進

- ・ 県の優位性を活かした産業基盤創出・強化
- ・ 起業・創業による経済活性化
- ・ DXによる生産性向上の実現
- ・ 人手不足・後継者問題など多様な経営課題の解決

県民の幸福で豊かな暮らしの実現

- ・ 若年層・子育て世代のニーズに応えるローン商品・デジタルサービス提供
- ・ 豊かさに繋がる資産形成・運用支援
- ・ 高齢者の暮らしを支えるサービス提供
- ・ 円滑な相続・資産承継への貢献

よりサステナブルな社会の創出

- ・ 地域の魅力向上による関係人口等創出
- ・ 都市基盤の整備・まちづくりへの貢献
- ・ 災害等に強い強靱な地域づくり
- ・ コミュニティの繋がり強化

長期ビジョン・中期経営計画に基づく成長戦略の遂行